

講師 小阪裕司 プロフィール
オラクルひと・しくみ研究所 代表

九州大学 客員教授
静岡大学 客員教授
中部大学・客員教授
日本感性工学会 理事



作家、コラムニスト、講演・セミナー講師、企業サポートの会主催、行政とのジョイントプログラム、学術研究などの活動を通じて、これからのビジネススタイルとその具体的な実践法を語り続ける。

山口大学卒（美学専攻）。大手小売業にて実務を経験後、広告代理店を経て、1992年「オラクルひと・しくみ研究所」を設立。数々の大手企業プロジェクトを手がける。また、人の「感性」と「行動」を軸にしたビジネスマネジメント理論と実践手法を研究・開発し、2000年からその実践企業の会「ワクワク系マーケティング実践会」を主宰。現在全都道府県から約1500社が参加。10年に渡る活動で、「ビールは正価で売る酒屋」「どこでも買えるプリンの上上が50倍になった地方のスーパー」「粗利率が15%改善した薬局」など、数千件の価値創造成果実例を生み出している。実践会・事例公開等の詳細は、<http://www.kosakayuji.com>
講演・各種プログラム等の詳細は、<http://www.kosakayujilab.com>
小阪裕司ツイッターは、[kosakayuji2010](https://twitter.com/kosakayuji2010)

【主な他社主催講演・セミナー実績】

日本経済新聞社主催『日経MJセミナー』・ジャパンエナジー・日本出版販売・商業界・資生堂、などの企業主催講演。学会・経済産業省や農林水産省関連シンポジウム、全国の商工会議所・商工会連合会主催講演など、全国で年間約60回の講演。

【著書】

最新刊は、『お客さまの「特別」になる方法』（角川書店）、既刊『「ありがとう」と言われる商い～価値を生み出し繁盛するワクワク系商人の道～』（商業界）、『「買いたい」のスイッチを押す方法』（角川書店）、『リアル仕事力』『「人間力」の科学』（両PHP研究所）、『ビジネス脳を磨く』（日本経済新聞出版社）、『招客招福の法則』（日本経済新聞出版社）、『そうそう、これが欲しかった!』（東洋経済新報社）、『「感性」のマーケティング』（2007年日本感性工学会出版賞受賞・PHPビジネス新書）『失われた「売り上げ」を探せ!』（フォレスト出版）、『「儲け」を生み出す「悦び」の方程式』（PHP研究所）、など、現在新書・文庫化・海外出版含め計29冊。

【主な雑誌連載・マスコミ出演実績】

『日経MJ』に掲載のコラム「招客招福の法則」は、280回を超える長期連載継続中。他、『月刊商業界』『飲食店経営』『プレジデント』『ダイヤモンドビジョナリー』『Think』『The21』『アントレ』『文蔵』『日経レストラン』『宣伝会議』『しんきん経営情報』『経営者の四季』などの雑誌、サッポロビール『rise』楽天『DREAM』日本商工振興会『商工につぼん』三菱東京UFJ『SQUET』資生堂『チェインストア』麒麟ビール『麒麟ネットワーク』東芝テック『Tec Plaza』などの企業内会報での連載や掲載多数。エフエムヨコハマ「WAKUWAKU ビジネステイメント」にてレギュラー番組メインパーソナリティ、LoveFM「Brand-new Focus」内レギュラーコーナー、FM東京、ラジオ日本、NHK「ラジオ深夜便」、長野放送「新春特番」、「ベストセラーズチャンネル」出演等。

【その他の活動】

日本感性工学会理事、経営情報学会正会員
ニューロサイエンス学会（Society for Neuroscience）正会員
Neuroscience 2008 (Washington, DC.)、2009 (Chicago)、2010 (San Diego) にて研究発表。現場実証データに基づくエコノミストの発表として、世界最先端の脳科学者・研究者から高い評価を受ける。
経済産業省連携「KANSEI カフェ」コーディネーター、農林水産省連携「フード・コミュニケーション・プロジェクト」アドバイザー
ーボード委員